



皆様のご家庭で  
「特売で買ったけどたくさん残っている」  
「お中元やお歳暮で頂いたけど賞味期限内に食べきれない」  
等の理由で眠っている食べ物はありますか？

# フードドライブにご協力ください

\*フードドライブとは、ご家庭で余っている食品をご寄付頂き、「食」の支援を必要としている団体や個人へ無償で提供する活動のことです。

## 提供して頂きたい食品

- ・お米
- ・乾麺
- ・缶詰
- ・レトルト・インスタント食品
- ・調味料（醤油や油など）等

## ご注意

- 賞味期限が2ヶ月以上あるもの
  - 未開封
  - 常温保存が可能なもの
- 以上を確認しご提供お願いいたします。



食品1個からお待ちしています。

ご提供は、社会福祉協議会の窓口で随時受付しておりますので、気になる点やご不明な点がございましたら担当まで気軽にご連絡ください。

担当：三田美

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成30年度

# ボランティア活動保険

全国200万人加入!!

保険金額		Aプラン	Bプラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	1,400万円
	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)
	入院保険金日額	6,500円	10,000円
	手術 保険金	入院中の手術 65,000円	100,000円
		外来の手術 32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円
	特定感染症の補償 葬祭費用保険金 (特定感染症)	上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ 300万円(限度額)	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	

年間保険料(1名あたり)		
タイプ	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	350円	510円
天災タイプ <small>(※)</small> <small>(基本タイプ+地震・噴火・津波)</small>	500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険 検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。



## 保険金をお支払いする主な例

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険) | 送迎サービス補償 (傷害保険) | 福祉サービス総合補償 (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**  
〈引受幹事〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763  
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJK17-16970 2018.1.9作成)



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

第56号

# 社協だより

発行日: 平成31年1月25日  
発行所: 社会福祉法人喜界町社会福祉協議会  
〒891-6201  
喜界町赤連22番地(老人福祉センター内)  
TEL 65-0887・0449  
<http://kikai-shakyo.org/>

## 年頭のご挨拶



町民の皆様、明けましておめでとうございます。

思いを新たに新年をお迎えの事とお察し申し上げます。

今年は皇位継承の年で、新しい年号も4月1日に発表されます。

大きな節目の年が心おだやかに暮らしていける年でありますよう願うところでございます。

町民の皆様には日頃から社会福祉協議会の活動にご協力を頂き、地域福祉推進の後押しをして頂いておりますことに心から感謝申し上げます。

昨年の世相を表わす漢字は「災」でした。

多くの方が亡くなった西日本豪雨や、近畿地方を中心に大きな被害をもたらした台風21号、北海道の胆振地方を震源とするマグニチュード(M)6.7の地震など、未曾有の災害となり、いまだにその傷跡は復旧の途上です。大規模災害の発生では県域を超えて支援・協力活動を進めてきました。喜界島でも台風24号は住家で44戸が半壊となり、農作物にも甚大な被害となりました。大規模災害の発生リスクが高まっていると言われる中、災害対策にも一層の備えが必要だと考えます。

昨年末には2019年度の国の予算が閣議決定されました。一般会計予算の総額は101兆4,564億円、初めて100兆円の大台を超え、7年連続で過去最高を更新しました。

その内、年金、医療、介護、生活保護などの社会保障費は総額34兆587億円(3.2%増)で過去最大です。その内訳は年金が12兆488億円(3.1%増)、医療が11兆8,543億円(2.1%増)、介護が3兆2,101億円(3.7%増)となっています。

一方、国と地方の借金とも言える長期債務残高は1,100兆円を超え、将来世代へのツケ回しが心配です。社会の仕組みが益々複雑になっていく中で、生きづらさで悩み、支援を必要としている人は少なくありません。少子高齢化が進む中で、国は財政再建に道筋をつけ、持続可能な制度設計のもと、安定した支えあいの社会を作っていかなければなりません。

社会福祉協議会も私たちの町の地域福祉を担う一翼として、関係機関と協力しながら役割を果たしていきたいと心しているところでございます。

今後とも社会福祉協議会へのご協力をお願い申し上げ、年頭の挨拶と致します。

会長 直島 秀守

# 平成30年度共同募金報告

## 一般募金

目標額 1,320,000円  
実績額 1,221,156円

内訳 戸別募金(集落全体)

1,119,350円  
学校募金(小・中・高) 31,705円  
法人募金 40,000円  
職域募金 2,100円  
その他 28,001円

## 歳末たすけあい募金

目標額 400,000円  
実績額 435,055円

内訳

街頭募金(12/20~12/24)5日間  
342,380円

チャリティーゴルフ大会  
72,300円

橋口商店 2,774円  
藤崎商店 1,775円  
アイショップ 3,827円  
社協内 4,999円



## 私の社協

福祉用具専門相談員 藤元 拓也

～このコーナーは、職員の地域福祉事業への思いや取り組み状況を発信します～

私は喜界島に帰島し、約1年半が経ちます。町民の皆様とは、いきいきサロンや共同募金活動、福祉用具の貸し出しなど様々な形で関わる事があり、皆様のご協力、ご参加で運営できることを感謝いたします。今回は、福祉用具専門相談員としての業務で私が思うことを書かせて頂きます。

**福祉用具**というと、車いす・電動ベッド・歩行器など傷病者の生活や介護、介助の支援の

ための用具・機器の事を指します。喜界町社協では、独自に用具を持ち介護保険制度を利用しケアマネージャーや専門分野の方々に意見を頂きながら貸し出しをしています。

私が、福祉用具の貸与や販売をする際によく考えさせられることがあります。

「昔は、簡単にできたのに、……」

と、声を漏らす方が多くいます。借りるきっかけは、年齢、病気、骨折など人それぞれですが、昔の自分と葛藤があり色々話しをしてくれます。まだ私は、経験していないところなので聞くことしかできません。しかし「どんな事ができるようになると嬉しいかな？」

と、ふと思えます。私は医師でもないし、リハビリの先生でもありませんので身体を良くすることはできません。ですが、貸し出しを通じて「歩くとき不安がなくなった」や「外に散歩に行きたい・サロンで笑いたい」など「気持ちが前を向いてもらえる機会を作りたい」との思いで利用される方と接しています。用具の種類も多種多様で一人では、選べないのが現状です。

しかし、レンタルができることで体験利用したり、専門のケアマネや介護福祉士などに相談することで買い間違えない・借り間違えないようにできます。在宅の生活でちょっとした用具を使って改善された方も多く見てきました。本人のリハビリなどの努力があつてのことですが、福祉用具を併用し現状の生活環境を整える事により喜んでる声を聞く物凄くやりがいに感じています。

誰に相談したらいいかわからない、こんなことで困ってるなどございましたら、見かけたら気兼ねなくお声掛けください。



## ご協力頂いた皆さんありがとうございました

一般募金は次の事業の支援に活用されます

- ボランティア育成活動事業
- 社協だより発行
- 長寿会連合会活動助成事業
- 母子寡婦福祉会助成事業
- 子ども支援ネットワークめばえ活動助成事業
- 保健福祉ネットワーク事業
- 民生委員児童委員協議会助成事業
- ゲートボール協会活動助成事業
- 身体障害者協会育成事業

歳末たすけあい募金はこのように活用されました

募金額の内、**435,000円**を町内在宅の寝たきりの方25名にオムツ代支援として、1人あたり17,800円を配分しました。  
(残額2,055円は県共募へ送金)

- |              |              |                     |
|--------------|--------------|---------------------|
| (街頭募金協力団体)   | ★喜界高等学校      | (募金運動の場所を提供、協力店)    |
| ★長寿会連合会      | ★喜界中学校       | ★Aコープ喜界店            |
| ★町ゲートボール協会   | ★保護司会        | ★ショッピングセンターふくり      |
| ★身体障害者協会     | ★はまゆり学園      | ★吉川商店(喜界島おみやげセンター)  |
| ★母子寡婦福祉会     | ★役場職員        | (募金箱設置協力店)          |
| ★民生委員児童委員協議会 | ★地域女性団体連絡協議会 | ★橋口商店 ★藤崎商店 ★アイショップ |

## 義援金報告

平成30年11月26日喜界町長寿会連合会より「平成30年7月豪雨災害義援金」として32,000円のご寄付を頂きました。こちらは平成30年12月25日に全額日本赤十字社鹿児島県支部へ送金いたしました。同義援金のこれまでの町内合計は225,435円となります。みなさまのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

## ～事務・介護職員募集～

- 事務職員 (Excel.word 操作可能な方)  
事務補助(パート) 委細面談の上
- 訪問介護員(介護福祉士又はヘルパー資格2級の方)  
常勤ヘルパー(フルタイムで働ける方)  
パートヘルパー(午前又は午後・空いた時間)
- 小規模多機能ホーム十五夜 介護員(常勤・パート)資格不問
- グループホームがじゅまる 介護員(常勤・パート)資格不問



履歴書提出の上後日面接  
問い合わせ先: 65-0887・58-5588 (カイダ)